

# お天気通知システム

~Raspberry Piの活用~

# 構築の動機

①朝は晴れてたのに帰りに雨が降ってて(´・ω・`)

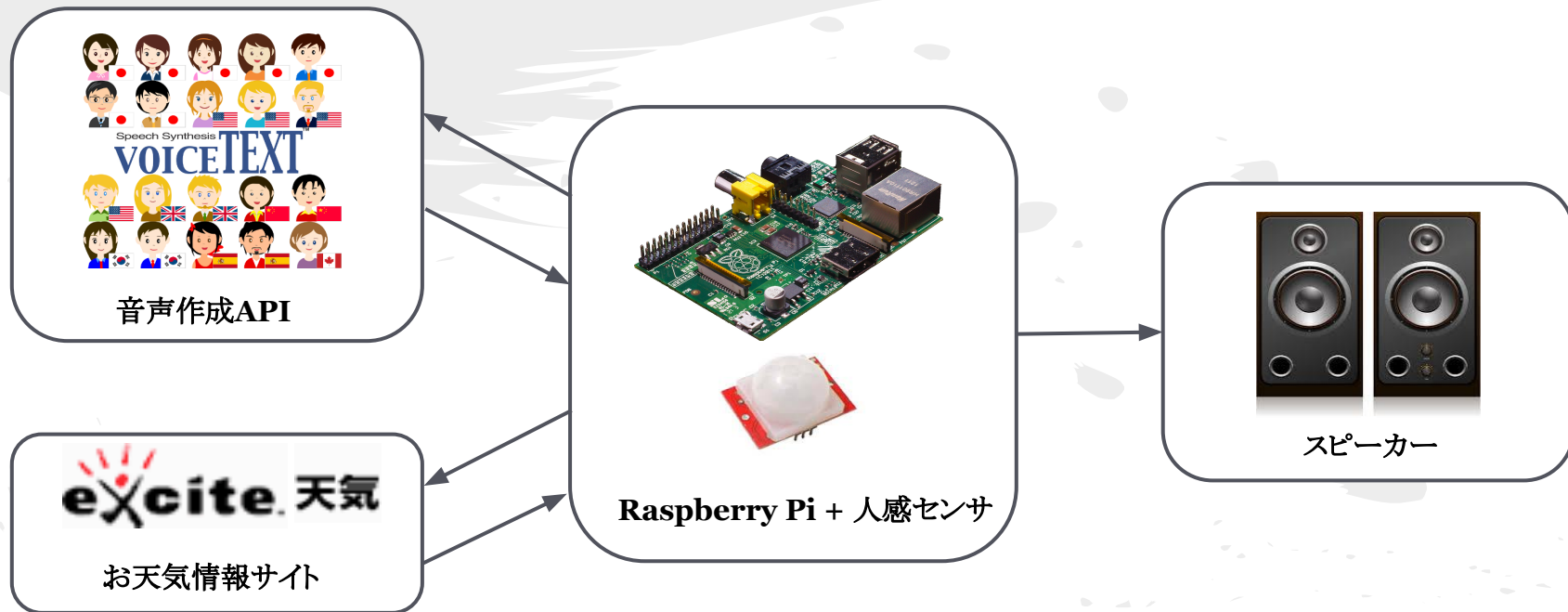
②TVで毎朝天気予報見るのは面倒。

③スマホで検索するのはもっと面倒。

→じゃあ自動で通知してくれたら便利じゃない？

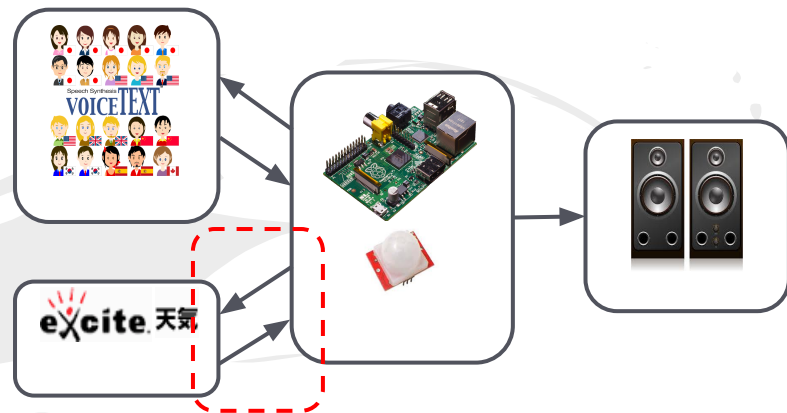
# システム構成

下図の様に構成し、各サイト/APIを利用し取得したデータを通知するシステムを構築した。



# 処理の流れ

~天気データ取得~



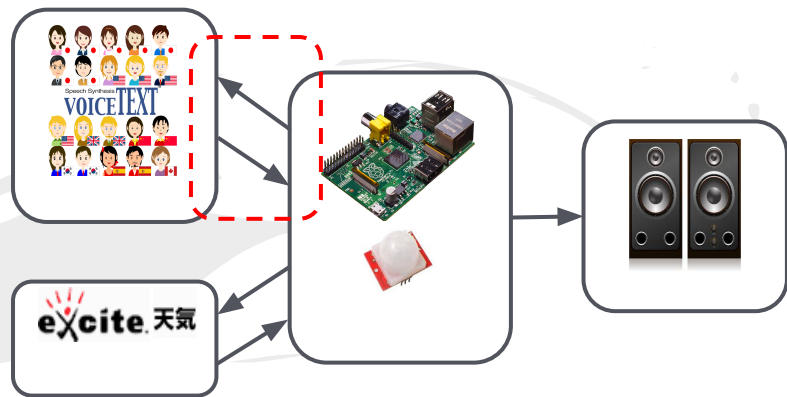
①Rapsberry Piから天気データを取得。

取得はcrontabで日毎に取得。

②天気データを解析・通知可能な形式に変換。

# 処理の流れ

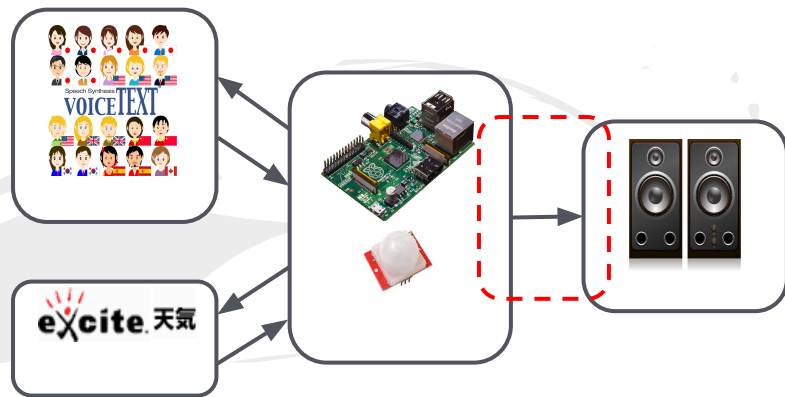
～音声データの作成～



③取得した天気データをVoice TEXT APIに送信することで、音声ファイルを作成・取得する。

# 処理の流れ

~天気通知~



④人感センサーにより人の通過をイベントとして処理し、接続されたスピーカーを通じて天気データを通知する。

# 実装のポイント

~天気データ取得~

①BB Exiteを取得先として選択した理由として、地域毎のピンポイント天気予報が取得できるため、**予報の精度向上が期待**できる。

# 実装のポイント

~天気通知~

以下の条件を満たした場合に通知動作を開始する。

- 1.日付が更新された。
- 2.センサが人を検知した。
- 3.スクリプトで指定した動作許可時間以降である。
- 4.当日にセンサを利用した発言がなされていない。

以上を踏まえると以下の動作が可能となる。

朝出勤前に、センサの前を通ると一度だけ通知される！

夜間等、関係無い時間に通知されない！